

1. 入場者動向

観覧事業は平成17年度より滋賀県漁業協同組合連合会への委託で実施された。

総入場者数は、平成17年度に比べて6,634人減の54,040人で、収入金額は15,205,998円であった。

入場者の推移		()は無料入場者の内数								
年度	H1	2	3	4	5	6	7	8	9	
入場者数	111,935 (5,205)	112,774 (7,705)	110,757 (4,569)	103,390 (4,107)	97,654 (4,763)	100,257 (5,816)	86,561 (4,509)	80,430 (2,556)	68,660 (4,135)	
年度	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
入場者数	70,464 (4,016)	62,306 (2,749)	54,721 (2,740)	54,586 (2,958)	63,623 (4,380)	61,724 (4,346)	61,728 (5,123)	60,674 (5,324)	54,040 (4,670)	

2. 養鱒事業

種卵種苗生産事業は平成12年度より滋賀県漁業協同組合連合会への委託で、出荷事業は県により実施した。

1) 種卵生産と出荷

(単位 千粒)

魚種	採卵数	発眼卵数(発眼率)	出荷数(内訳)
ニジマス	8,348	4,827 (62.1)	2,510 (夏卵 211季節卵2,299)
	アマゴ	1,679	1,215 (72.4) 140
イワナ	1,366	675 (49.4)	170
計	11,393	6,717	2,820

2) 年度当初保有数(尾)

魚種	0年魚	1年魚	2年魚	3年魚	計
ニジマス	409,000	318,886	9,215	2,819	739,920
アマゴ	267,000	5,528			272,528
イワナ	337,000	46,740	485		384,225
計	1,013,000	371,154	9,700	2,819	1,396,673

3) 出荷数(尾)

魚種	0年魚	1年魚	2年魚	3年魚	計
ニジマス	891,250	251,235	3,243	2,821	1,148,549
アマゴ	388,245	6,570			394,815
イワナ	156,571	37,073	435		194,079
計	1,436,066	294,878	3,678	2,821	1,737,443

3. 普及指導

河川漁業においては、河川漁業協同組合に対し、河川特性にあった放流技術(時期、魚種、サイズ、漁期設定等)の改善や増殖手法の検討についての普及を行った。

また、マス類養殖においては、養魚経営の相談と在来マスの養殖について重点的にその技術等の普及指導を行った。